

## デジタル田園都市国家構想推進交付金の採択について

デジタル田園都市国家構想推進交付金(デジタル実装タイプ)について、本県から申請していた2事業が採択となりましたのでお知らせします。

### 1. 採択事業

#### (1)群馬県申請(前橋市と連携)・・TYPE2(補助率1/2)

申請事業: ぐんま共創モビリティ社会推進事業

事業費: 392,250 千円 (うち、採択額(国費)196,125 千円)

取組内容: 過度な自家用車依存からの脱却を目指し、前橋市とともに、MaaS(マース)の社会実装に取り組みます。地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、バスや鉄道、タクシーやシェアサイクルといった複数の移動サービスを最適に組み合わせ、一括で提供するものです。さらに福祉サービス等とも連携し、より利用者のニーズに寄り添った、利便性の高い仕組みの構築を目指します。また、前橋市が独自に構築する個人認証の仕組みである「まえばしID」も活用し、移動サービスの個別最適化にも取り組みます。

#### (2)前橋市申請・・TYPE3(補助率2/3)

申請事業: まえばし暮らしテック推進事業

事業費: 741,530 千円 (うち、採択額(国費)494,353 千円)

取組内容: データ連携基盤の構築と「まえばしID」を活用することによって、個別最適化された各種市民サービスが提供できるようになります。さらには、市内外の企業等 184 団体と連携し、オープンイノベーションを促すことで、各種市民サービスそのものも進化させていくものです。

※前橋市の申請にあたっては、県地域創生部の支援チームでサポート

### 2. デジタル田園都市国家構想推進交付金の概要

○デジタル技術を活用し、地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた取組に対して、国が交付金により支援するもの

○交付金の種類は以下のとおり

TYPE1 ..他地域の優良事例の横展開

TYPE2 ..先進的な取組で、データ連携基盤を活用した複数サービスの実装を伴うもの

TYPE3 ..TYPE2の要件に加え、早期にサービスの一部を開始するもの

### 3. 参考:全国の採択状況等(内閣府 HP)

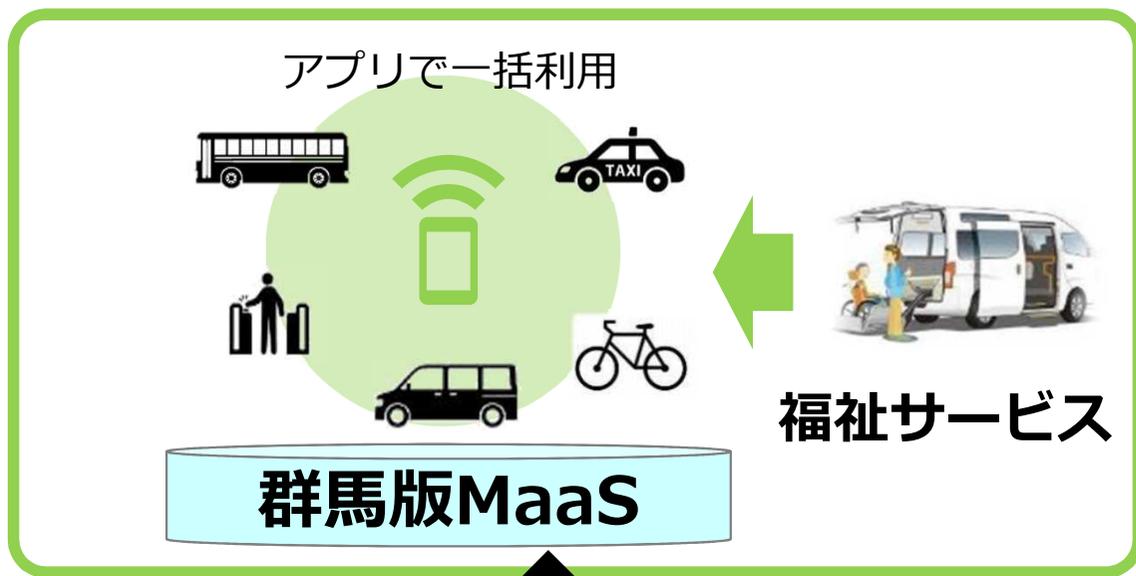
URL <https://www.chisou.go.jp/sousei/about/mirai/policy/policy1.html>



# 採択 デジタル田園都市国家構想推進交付金

## ぐんま共創モビリティ社会推進事業

申請者：群馬県（連携：前橋市）  
採択区分：Type 2（約4億円）



## まえばし暮らしテック推進事業

申請者：前橋市  
採択区分：Type 3（約7.4億円）



# デジタル田園都市国家構想推進交付金の交付対象事業の決定について

令和 4 年 6 月 17 日

令和 3 年度補正予算デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ T Y P E 2 / 3）の交付対象事業について、以下のとおり決定した。

## 1. 趣旨

本交付金は、デジタル技術の活用により、地域の個性を生かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した、意欲ある地域による自主的な取組を国が支援することにより、地方から新たな変革の波を起こし、地方と都市の差を縮めていくことを目的としている。

## 2. 対象タイプ

### ○デジタル実装タイプ T Y P E 2 / 3

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、デジタル原則とアーキテクチャを遵守し、オープンなデータ連携基盤を活用するモデルケースとなり得る取組を行う地方公共団体の事業を支援。

※本タイプの制度概要は別紙 1 を参照

## 3. 評価方法

### ○デジタル実装タイプ T Y P E 2 / 3

・モデル性評価として、

データ連携基盤の構築及び相互運用性の確保、サービス設計等の適切性、

データ連携による付加価値の創出、

・事業性評価として、

地域への効果、実装計画の適切性、推進体制の実効性

の各視点にもとづき、総合的に評価のうえ、交付対象事業を決定した。

#### 4. 交付対象事業

デジタル実装タイプ TYPE 2 / 3 の交付対象事業の件数等は、以下のとおりである。  
また、都道府県別、市区町村別の交付対象事業の件数等は、別紙 1、2 のとおり。

	団体数	事業件数	交付対象事業費 (億円)	国費ベース (億円)
全体計	531	843	379	200
デジタル実装 タイプ TYPE2/3	27	27	87	49
(参考) デジタル実装タイプ TYPE1	403	705	244	122
(参考) 地方創生テレワーク タイプ	101	111	48	30

※採択額においては数値を四捨五入しているため、合計した数値が全体欄の数値と合わない場合がある。

※デジタル実装タイプ (TYPE1)、地方創生テレワークタイプも令和 4 年 3 月の採択実績 (交付決定時の辞退分を含む)

#### 5. 採択事例

交付対象事業における主な採択事例は、別紙 1 のとおりである。

#### 6. 交付対象の事業一覧

交付対象の事業一覧は、別紙 3 のとおりである。

#### 7. 当面のスケジュール

6 月 30 日 交付決定予定

##### 《お問い合わせ先》

##### ○交付手続き等についての問合せ

内閣府地方創生推進室 / 内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局  
連絡先: 03-6257-3889

##### ○データ連携基盤等についての問合せ

デジタル庁  
連絡先: 03-6872-6250

**デジタル田園都市国家構想推進交付金  
(デジタル実装タイプ TYPE2/3)  
の採択結果について**

**令和4年6月  
内閣府 地方創生推進室  
デジタル庁**

本資料を転載・引用する場合は  
内閣府地方創生推進室／デジタル庁 デジタル田園都市国家構想推進交付金担当までご連絡ください。

# デジタル田園都市国家構想推進交付金（内閣府地方創生推進室）

## 令和3年度補正予算額 200.0億円

### 事業概要・目的

- デジタル技術の活用により、地域の個性を活かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、地方からデジタルの実装を進めていくことが喫緊の課題。
- このため、デジタルを活用した、意欲ある地域による自主的な取組を応援するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、国が交付金により支援する。
- 具体的には、①デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、他の地域等で既に確立されている優良なモデル等を活用して迅速な横展開を行う事業や、②地方への新たなひとの流れを創出するためサテライトオフィスの施設整備等に取り組む地方公共団体を支援する。

### 事業イメージ・具体例

#### （1）デジタル実装タイプ

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、

- ・デジタル原則とアーキテクチャを遵守し、オープンなデータ連携基盤を活用する、モデルケースとなり得る取組（TYPE2、3）
- ・他の地域等で既に確立されている優良モデル・サービスを活用した実装の取組（TYPE1）

を行う地方公共団体に対し、その事業の立ち上げに必要なハード／ソフト経費を支援。

#### <対象事業例>

- ・データ連携基盤を活用したスマートシティ構想
- ・人手不足に対応するドローンやロボットを活用したスマート農業
- ・観光型MaaSやインバウンド向け多言語翻訳アプリ等による観光振興 等

#### （2）地方創生テレワークタイプ

「転職なき移住」を実現するとともに、地方への新たなひとの流れを創出する地方公共団体を支援。

#### <対象事業>

- ①サテライトオフィス等整備事業（自治体運営施設整備等）
- ②サテライトオフィス等開設支援事業（民間運営施設開設支援等）
- ③サテライトオフィス等活用促進事業（既存施設の拡充・利用促進）
- ④企業進出支援事業
- ⑤進出企業定着・地域活性化支援事業（サテライトオフィス等に進出する企業による地域活性化に向けた事業の支援）

### 資金の流れ



①デジタル実装タイプ  
：交付金（2／3又は1／2）

②地方創生テレワークタイプ  
：交付金（3／4又は1／2）

地方公共団体

### 期待される効果

- 地方からデジタルの実装を進め、新たな変革の波を起こし、地方と都市の差を縮めていくことで、「デジタル田園都市国家構想」を推進します。

## デジタル田園都市国家構想推進交付金 採択結果

- デジタル田園都市国家構想推進交付金の採択結果は、  
 計**531団体**（デジタル実装タイプ（TYPE2/3）：27団体）で、  
 事業件数は計**843件**、交付対象事業費は計**379億円**、国費ベースで計**200億円**。

	団体数	事業件数	交付対象事業費 (億円)	国費ベース (億円)
全体計	531	843	379	200
デジタル実装タイプ <sup>°</sup> (TYPE 2/3)	<b>27</b>	<b>27</b>	<b>87</b>	<b>49</b>
デジタル実装タイプ (TYPE 1)	403	705	244	122
地方創生テレワーク タイプ	101	111	48	30

(※) 記載の採択額は数値を四捨五入しているため、合計した数値計が全体欄の数値と合わない場合がある。以後の頁も同様。

(※) デジタル実装タイプ（TYPE 1）、地方創生テレワークタイプも採択実績（交付決定時の辞退分を含む）

デジタル田園都市国家構想推進交付金  
デジタル実装タイプ<sup>°</sup>（TYPE2/3）の  
採択結果について

# デジタル田園都市国家構想推進交付金 デジタル実装タイプ<sup>①</sup> の概要

＜令和3年度補正一般会計 20,000百万円の内数＞

目的

- デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援。

概要

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、

- データ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組 (TYPE 2・3)
- 他の地域等で既に確立されている優良モデル・サービスを活用した実装の取組 (TYPE1)

を行う地方公共団体に対し、その事業の立ち上げに必要なハード/ソフト経費を支援。

詳細

## ＜TYPE別の内容＞



※申請上限数：都道府県 9 事業 市町村 5 事業

## ○要件 (TYPE共通)

- デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む
- コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係と連携し、事業を実行的、継続的に推進するための体制の確立

※TYPE 2・3については、官民および民間事業者間での相互連携性の確保など、デジタル原則への準拠を求める。

## ＜対象事業の例＞

**TYPE2・3**

データ連携基盤を活用したスマートシティ構想等

**TYPE1**

観光MaaS

相乗りマッチング

スマート農業

母子健康手帳アプリ 遠隔ライブ授業

## ＜中長期的取組＞

事例の採択・フォローアップや好事例の情報発信により、地域のデジタル実装を強力に支援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進。



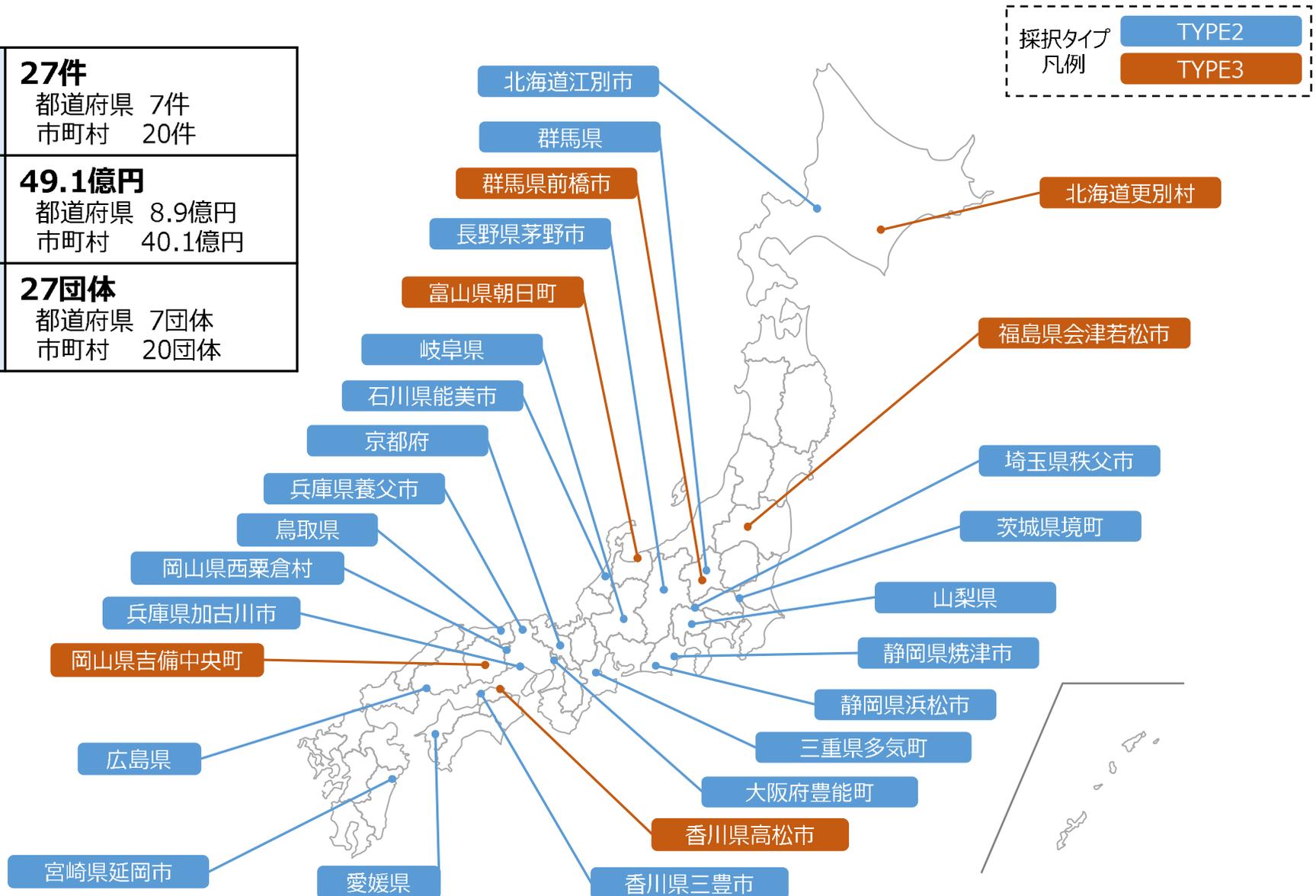
**効果** 意欲ある地域における地域の課題解決や魅力向上に向けた先導的なデジタル実装の取組を支援し、地方から国全体へのボトムアップの成長を実現することにより、デジタル田園都市国家構想を推進。デジタルの実装に取り組む地方公共団体：1000団体（2024年度末）を目指す。

# デジタル実装タイプ（TYPE2/3）の採択結果 <サマリ>

- デジタル実装タイプ（TYPE2/3）はデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組を行う地方公共団体の取組を支援
- 採択事業件数（団体数）は27件（団体）、採択金額（国費）は約49億円

## <採択結果>

採択事業件数	<b>27件</b> 都道府県 7件 市町村 20件
採択金額 (国費)	<b>49.1億円</b> 都道府県 8.9億円 市町村 40.1億円
採択団体数	<b>27団体</b> 都道府県 7団体 市町村 20団体



## デジタル実装タイプ（TYPE2/3）の採択結果 <タイプ別・カテゴリ別>

- デジタル実装タイプ（TYPE2/3）はデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組を行う地方公共団体の取組を支援
- 採択事業件数（団体数）は27件（団体）、採択金額（国費）は約49億円

### <タイプ別採択結果>

採択タイプ	TYPE2	TYPE3	TYPE2/3合計
採択事業件数	<b>21件</b> 都道府県 7件 市町村 14件	<b>6件</b> 都道府県 0件 市町村 6件	<b>27件</b> 都道府県 7件 市町村 20件
採択金額（国費）	<b>26.8億円</b> 都道府県 8.9億円 市町村 17.9億円	<b>22.3億円</b> 都道府県 0.0億円 市町村 22.3億円	<b>49.1億円</b> 都道府県 8.9億円 市町村 40.1億円

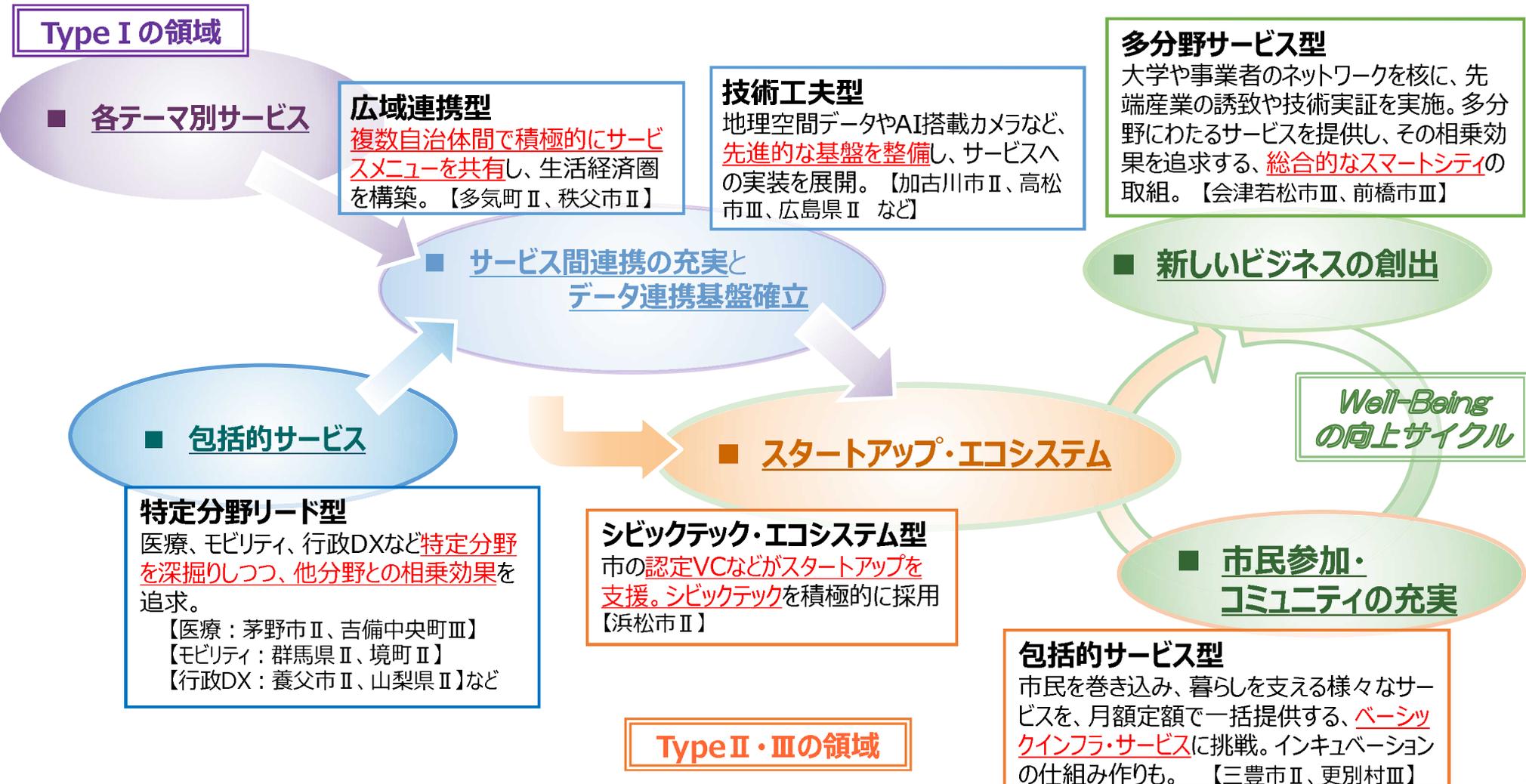
### <カテゴリ別採択結果>

カテゴリ	説明	代表例	TYPE2	TYPE3	合計
多分野サービス型	大学や事業者のネットワークを核に、先端産業の誘致や技術実証を実施。多分野にわたるサービスを提供し、その相乗効果を追求する、 <b>総合的なスマートシティ</b> の取組。	福島県会津若松市、群馬県前橋市など	1	3	4
包括的サービス型	市民を巻き込み、暮らしを支える様々なサービスを、月額定額で一括提供する、 <b>ベーシックインフラ・サービス</b> に挑戦。インキュベーションの仕組み作りも。	北海道更別村、香川県三豊市	1	1	2
シビックテック・エコシステム型	市の <b>認定VCなどがスタートアップを支援</b> 。シビックテックを積極的に採用。	静岡県浜松市	1	0	1
技術工夫型	地理空間データやAI搭載カメラなど、 <b>先進的な基盤を整備</b> し、サービスへの実装を展開。	香川県高松市、広島県など	3	1	4
特定分野リード型	医療、モビリティ、行政DXなど <b>特定分野を深掘りしつつ、他分野との相乗効果</b> を追求。	長野県茅野市、岡山県吉備中央町、茨城県境町など	13	1	14
広域連携型	<b>複数自治体間で積極的にサービスメニューを共有</b> し、生活経済圏を構築。	三重県多気町、埼玉県秩父市	2	0	2

# デジタル実装タイプ（TYPE2/3）の採択結果

- デジタル田園都市の実現に向け、様々なプロジェクトを持続可能な産業へと育てていく仕組み作りが重要。このため、TYPE2/3では、各テーマ別取組（TYPE1）から一歩進め、広域連携や特定分野を核に対応分野を広げるタイプ、技術を工夫し応用分野を広めるタイプ、一挙に、包括的サービスの提供や総合的なスマートシティの構築に進むタイプなど、いくつかの特徴ある取組を採択。

【スタート】 → 【メニューの拡充】 → 【エコシステム作り】 → 【好循環へ】



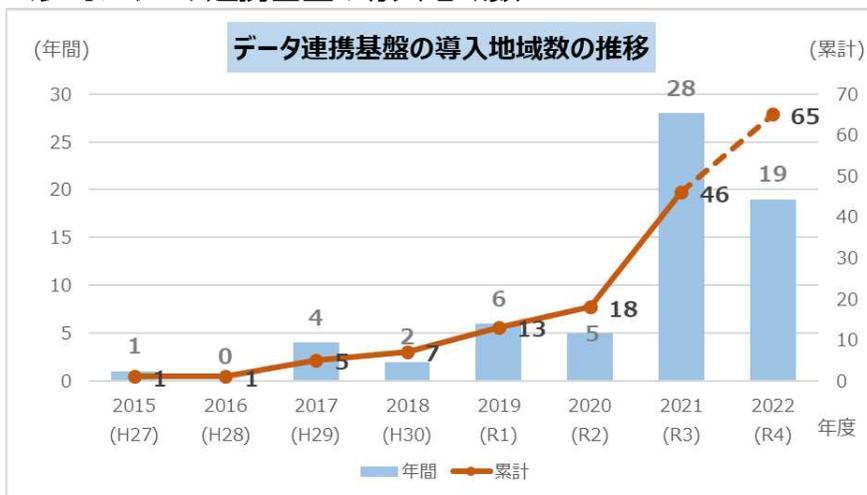
## デジタル実装タイプ<sup>°</sup>（TYPE2/3）の採択結果 <データ連携基盤>

- サービス間連携の充実にはオープンなデータ連携基盤の整備が不可欠
- デジタル実装タイプ（TYPE2/3）を通じて、従来と比べてオープンなデータ連携基盤を整備する自治体は19団体になる見込み

### <採択案件におけるデータ連携基盤の整備方針>

方針	TYPE2	TYPE3	合計
整備済みのオープンなデータ連携基盤をそのまま活用	2	0	2
整備済みのオープンなデータ連携基盤に対しデジタル庁提供のブローカー機能を活用	3	3	6
整備済みのデータ連携基盤をデジタル庁提供のブローカー機能を使わずにオープン化	2	0	2
デジタル庁提供のブローカー機能を活用しオープンなデータ連携基盤を新しく整備	12	1	13
デジタル庁提供のブローカー機能を使わずにオープンなデータ連携基盤を新しく整備	2	2	4

### <参考> データ連携基盤の導入地域数



(注) 把握できている範囲内でカウント。今後、数値が変更される可能性がある。

- 2022年度末のデータ連携基盤の導入地域数は今回の交付金事業を含めて65団体になる見通し。
- 2021年度末までにデータ連携基盤の導入地域数が46団体であったことから、デジタル実装タイプ（TYPE2/3）での導入見込み数19団体という数字はデータ連携基盤の普及に貢献していると言える。

(令和3年4月23日第28回国と地方のシステムWG資料を一部加筆・修正)

## デジタル田園都市国家構想推進交付金 デジタル実装タイプTYPE2/3 の交付対象事業一覧

## &lt;1. 通常事業分&gt;

地方公共団体名	事業名	採択区分	採択額(国費ベース) (千円)
北海道江別市	生涯健康プラットフォームの実装	TYPE2	199,475
北海道更別村	更別村SUPER VILLAGE構想	TYPE3	502,249
福島県会津若松市	複数分野データ連携の促進による共助型スマートシティ推進事業	TYPE3	553,466
茨城県境町	河岸の街さかいデジタル化推進事業～誰もが住み続けられるまちづくり～	TYPE2	199,523
群馬県前橋市	まえばし暮らしテック推進事業	TYPE3	494,353
富山県朝日町	デジタルを活用した、みんなで創る共助/共創サービスの実現	TYPE3	53,333
石川県能美市	能美スマートインクルーシブシティ構築事業	TYPE2	49,500
山梨県	データ利活用基盤整備事業	TYPE2	24,188
長野県茅野市	茅野市デジタル田園健康特区形成事業	TYPE2	199,615
岐阜県	サステナブルな地域物流モデル推進事業	TYPE2	75,000
静岡県浜松市	データ活用によるサステナブルな「Well-beingスマートシティ」の共創	TYPE2	90,568
静岡県焼津市	焼津市スマートシティ推進事業	TYPE2	94,970
京都府	けいはんなサステナブルスマートシティ	TYPE2	131,980
大阪府豊能町	コンパクトスマートシティパーク	TYPE2	197,881
兵庫県加古川市	“安全・安心”から地域をつなぎ育む、未来のスマートコミュニティ事業	TYPE2	199,966
兵庫県養父市	養父市デジタルヘルシーエイジング事業	TYPE2	98,579
鳥取県	とっとり「人づくりDX」構想	TYPE2	153,307
岡山県西粟倉村	新たな森林サービス産業「モリリズム」を支えるデジタル連携基盤の構築による「生きるを楽しむ」に必要なビレッジプライドの醸成	TYPE2	44,100
岡山県吉備中央町	誰一人取り残さないエンゲージメント・コミュニティの創生	TYPE3	257,796
広島県	データ連携基盤(DoboX)を核とした新たなサービスの提供	TYPE2	113,000
香川県高松市	フリーアドレスシティたかまつ(FACT)	TYPE3	365,600
香川県三豊市	三豊ベーシックインフラ整備事業	TYPE2	102,900
愛媛県	多極分散を志向した強靱なデジタルまちづくり	TYPE2	200,000
宮崎県延岡市	データ連携基盤と次世代モビリティを活用した“救急”サービス	TYPE2	164,985

## &lt;2. 広域連携事業分&gt;

地方公共団体名	事業名	採択区分	採択額(国費ベース) (千円)
群馬県(主たる申請者) 群馬県前橋市	ぐんま共創モビリティ社会推進事業	TYPE2	196,125
埼玉県秩父市(主たる申請者) 埼玉県横瀬町	秩父市・横瀬町スマートモビリティによるエコタウン創造事業	TYPE2	70,000
三重県多気町(主たる申請者) 三重県大台町 三重県明和町 三重県度会町 三重県紀北町	デジタル田園都市国家構想「三重広域連携モデル」	TYPE2	73,499